

第五次中期経営計画

平成25年3月期～平成27年3月期

日本ピストンリング株式会社

(2012年6月15日開催の会社説明会資料抜粋)

1. 第四次中期経営計画総括
2. 第五次中期経営計画

【基本方針】

「事業構造改革の着手」

～ヒト・モノ・カネの効率化～

【重点課題】

- ・BS / Cash Flow経営への転換(変革への挑戦)
- ・人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- ・すべてのコスト構造改革
- ・固有技術の活用による新製品の開発
- ・CSR活動の強化

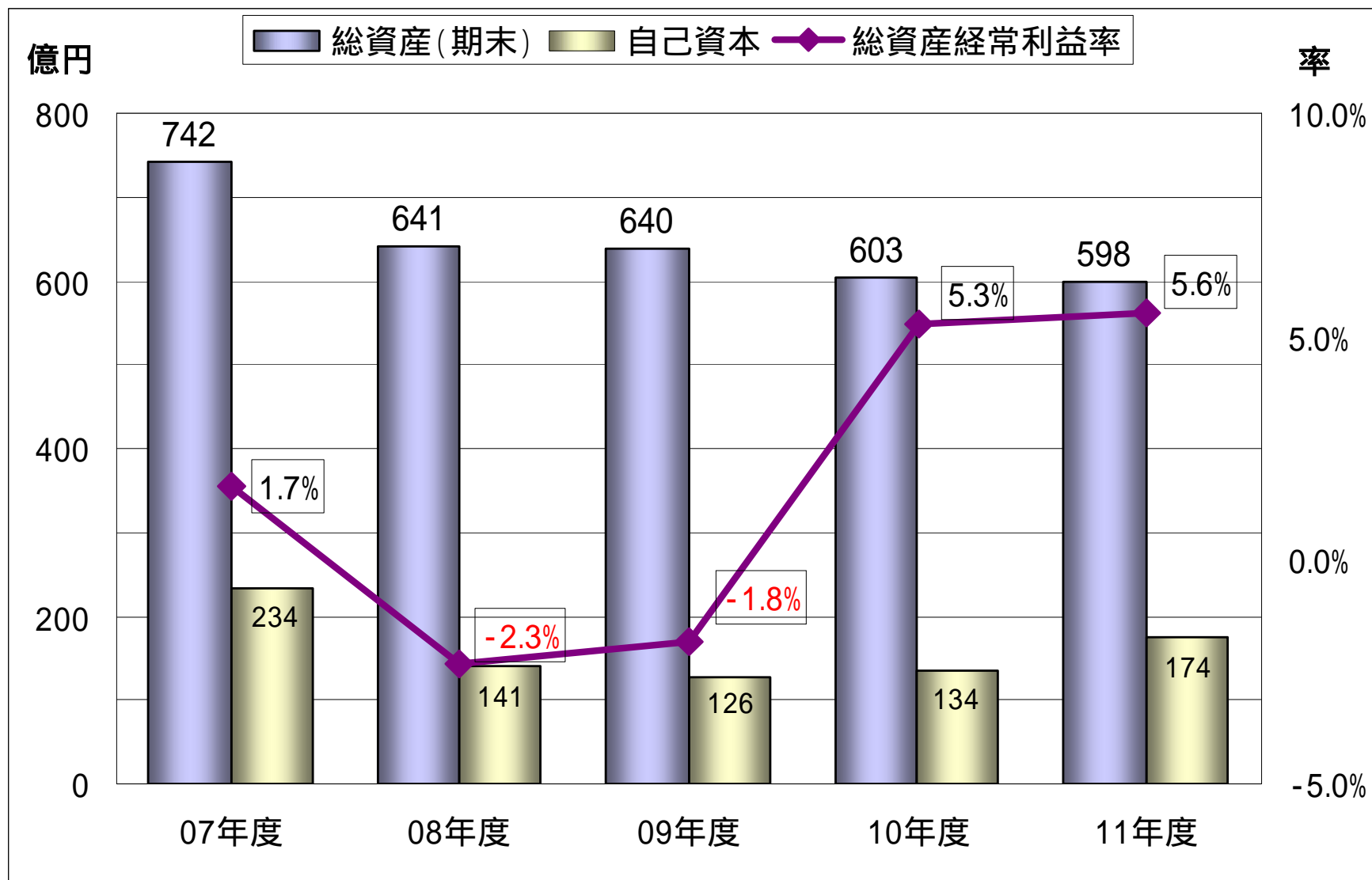
【目標値(平成24年3月期)】

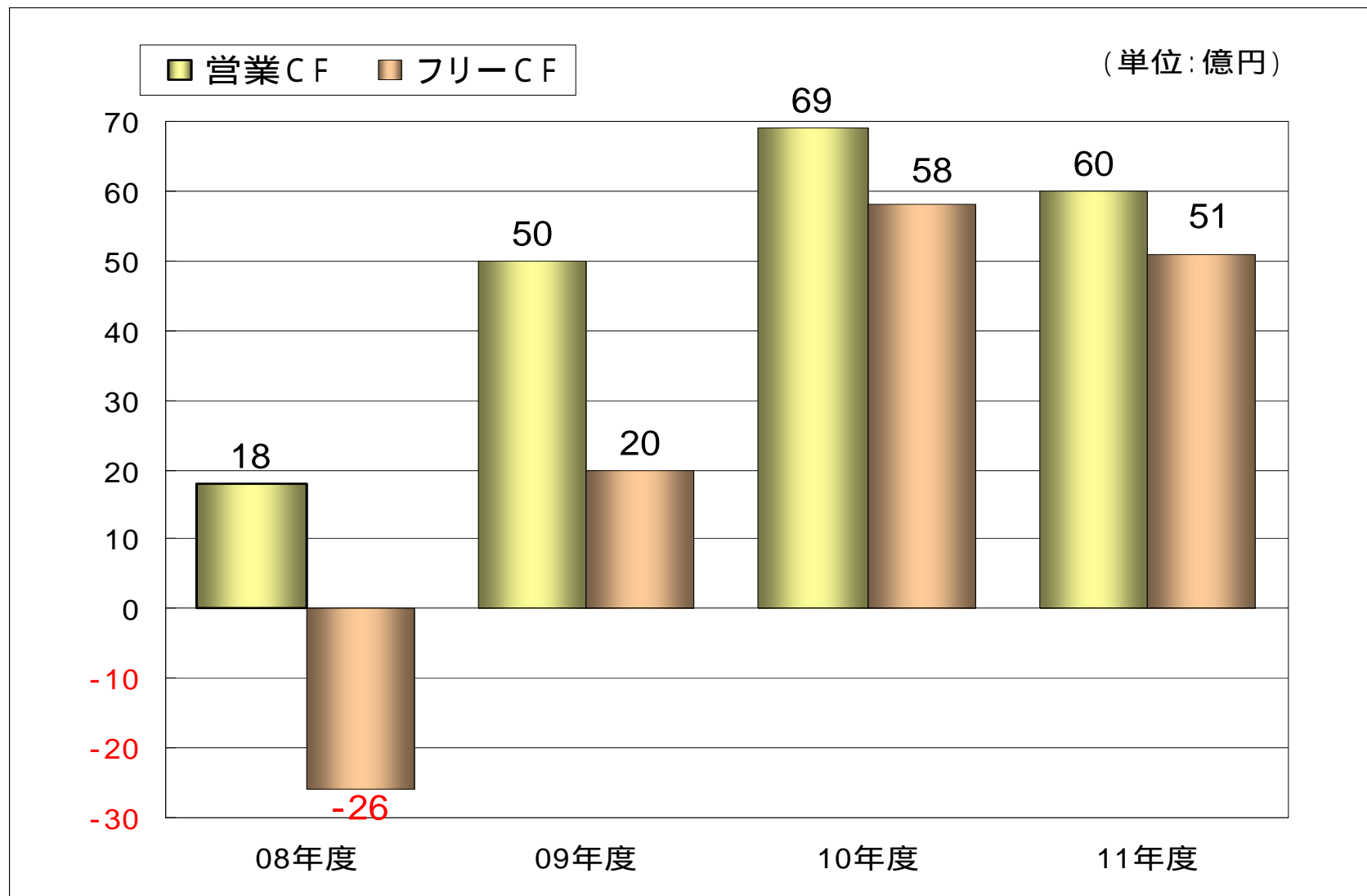
売上高: 430億円 営業利益率: 6%以上

(実績 売上高: 491億円 営業利益率: 7.8%)

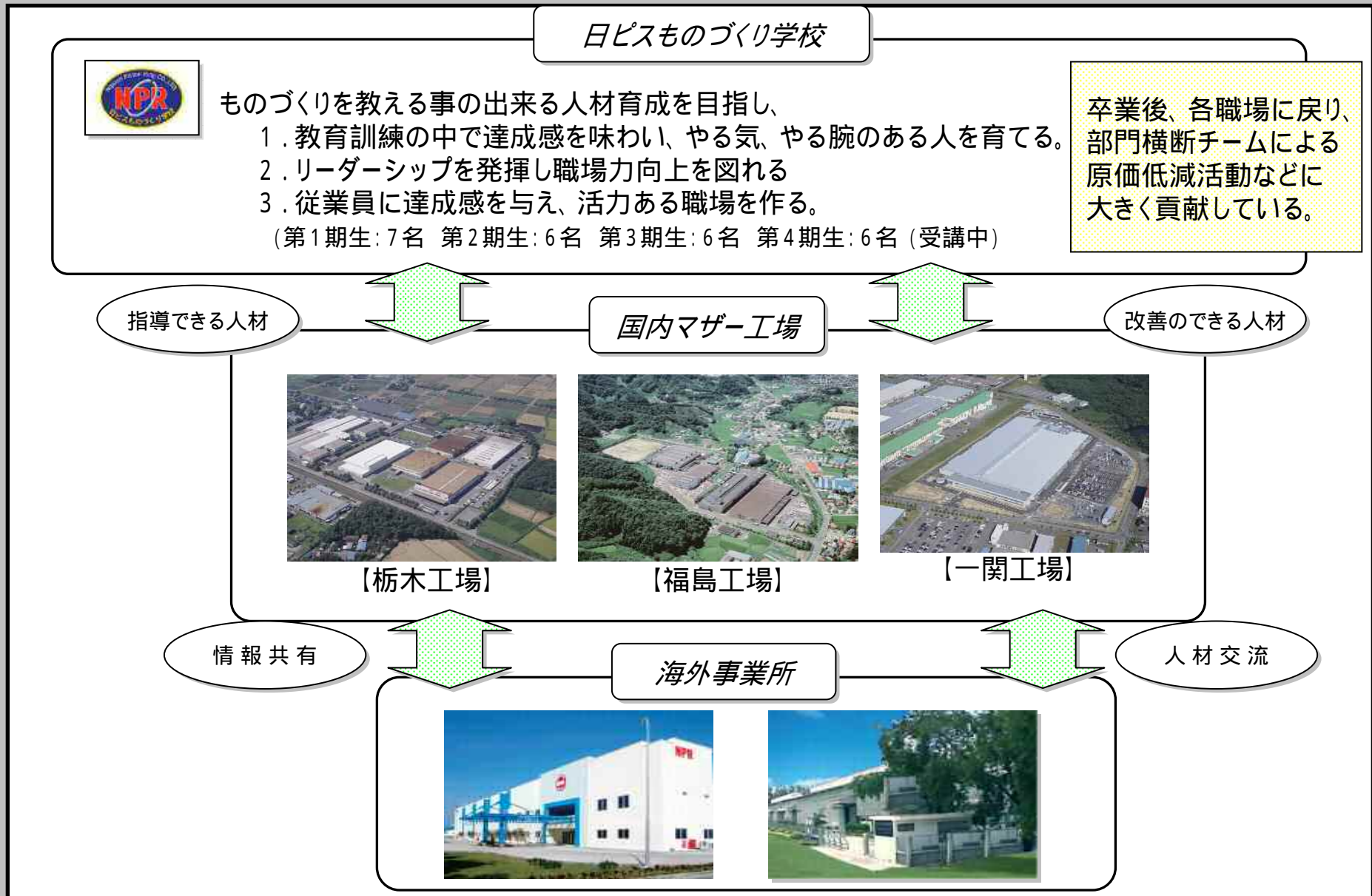
(単位:億円)

		09年3月末 (a)	10年3月末	11年3月末	12年3月末 (b)	増減 (b-a)
資産	現金及び預金	50	89	75	77	27
	売上債権	61	80	87	96	35
	棚卸資産	87	62	69	78	-9
	その他流動資産	11	9	12	12	1
	有・無形固定資産	374	329	289	264	-110
	投資その他資産	57	69	69	70	13
	資産合計	641	639	603	598	-43
負債純資産	買入債務	55	61	74	80	25
	有利子負債	345	364	293	244	-101
	災害損失引当金	-	-	10	3	3
	その他負債	84	72	75	82	-2
	負債合計	484	497	452	409	-75
	純資産	156	141	150	188	32
	負債純資産合計	641	639	603	598	-43
	自己資本	140	125	133	174	34
	自己資本比率(%)	21.9	19.7	22.2	29.1	7.2
	棚卸資産回転期間(月)	2.85	2.29	2.31	2.48	-0.37
	総資産回転率(回)	0.70	0.61	0.79	0.82	0.12





1-2 人材育成強化



1、原価低減

部門横断チームによる原価低減活動

部材や設備などのグローバル調達

2、棚卸資産の削減

生産リードタイム短縮と棚卸回転期間による管理

3、国内外生産拠点の整備(海外拠点生産能力増強)

北米事業再編：4社体制を1社に統合(11年1月完了)

日ピス島根の全株式譲渡(11年3月完了)

国内設備移設による海外拠点生産能力増強：中国・インドネシア等

リスク分散：福島から栃木への一部設備移管(11年10月)

インドでのバルブシート製造会社設立(11年11月完了)

国内子会社2社の吸収合併(12年3月完了)

中国生産拠点2社の合併(12年上期完了予定)

4、製品改廃の推進 等々

【基本方針】

「事業構造改革の推進」

～ “やさしさ” と “うれしさ” を世界に～

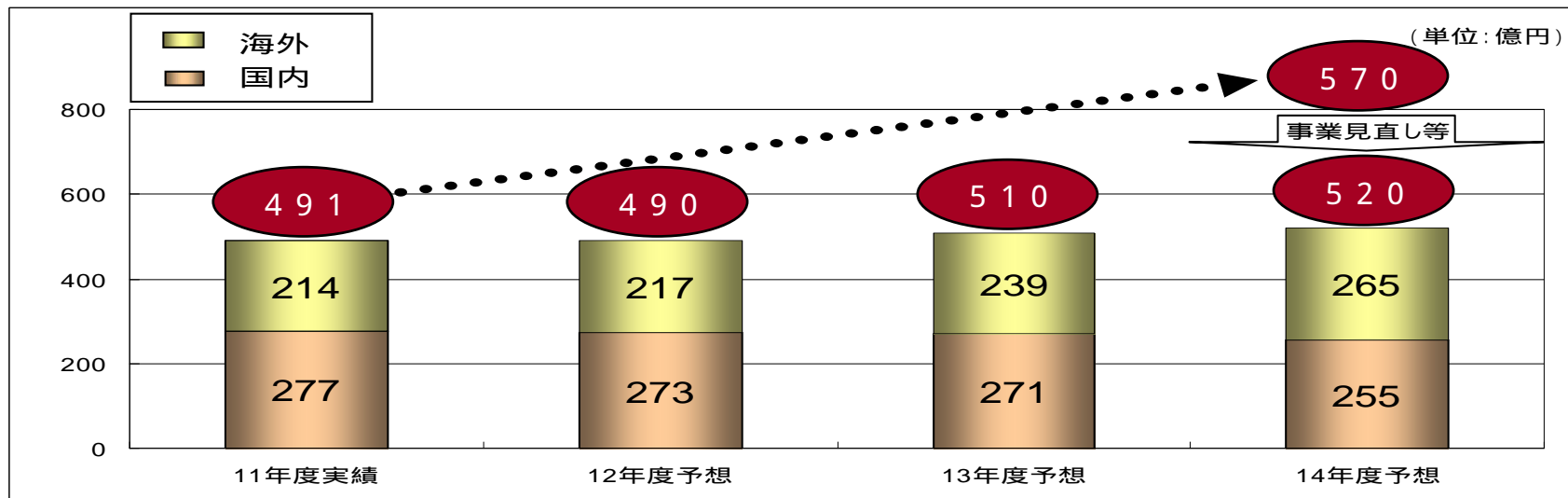
【重点施策】

- ・ B S / C a s h F l o w 経営の実践
- ・ すべてのコスト構造改革の推進
- ・ 固有技術の活用による新製品の事業化
- ・ 人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- ・ C S R 活動の強化

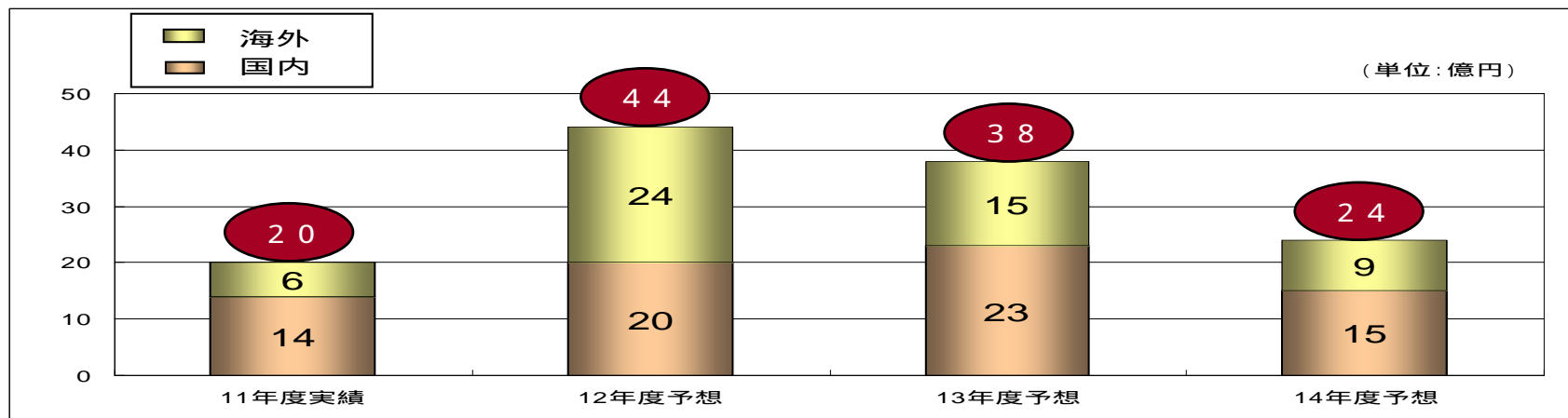
【目標値(平成27年3月期)】

総資産経常利益率: 6%以上 売上高: 520億円以上

売上高



設備投資(有形)



NPR

